

世界の遺伝子学を支える高信頼性 増え続ける情報にも揺るがない拡張性

国立遺伝学研究所 様

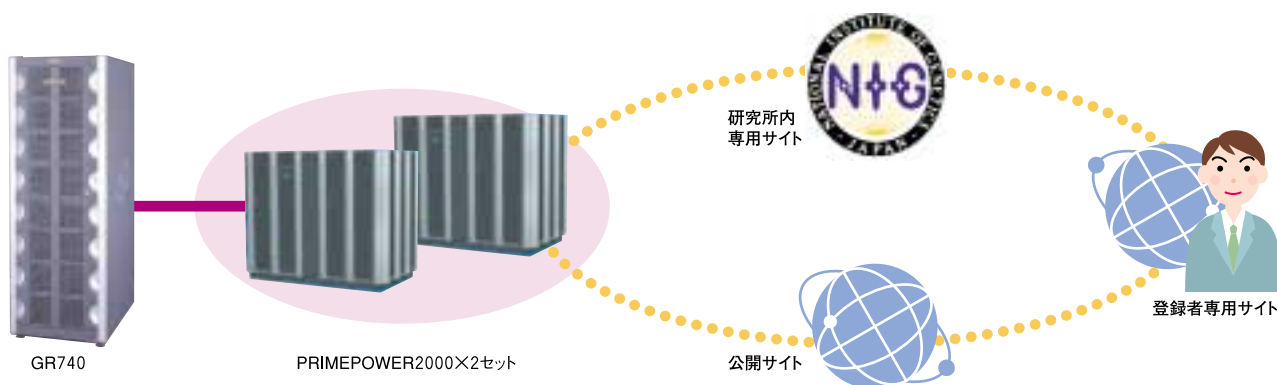
膨大なDNA情報を解読し、遺伝子機能を解明、分子進化解析、ゲノム情報解析などの研究をするために大量データに高速アクセスする信頼性の高いディスクアレイ「ETERNUS GR740」と128cpuを搭載したUNIXサーバ「PRIMEPOWER2000」を導入。

システム導入の効果

日本DNAデータバンクに登録され、そのコンピュータに蓄積されるデータの量は、人などのゲノム情報が解明されるにつれて急激に増加しており、昨年1年間で2.5倍の増加率を記録しました。公共のデータバンクとして、このように増え続けるデータを維持管理するには、信頼性の高いディスクストレージが必要になります。また、当研究所では、世界の研究者がいつでもアクセスできる環境をSINETやインターネットにより提供しています。このように、生命科学の研究分野においても、信頼性の高い超高速高性能のサーバが非常に重要な研究機器になっています。
(生命情報・DDBJ研究センター教授 理学博士 館野 義男 様)



ETERNUS GR740



大規模で信頼性の高いシステムを実現し、24時間、365日全世界からご利用頂いております。

Customer data

国立遺伝学研究所

生命情報・DDBJ
研究センター
日本データバンク

〒441-8540
静岡県三島市谷田1111



遺伝子学に関する研究とその指導・促進を図る事を目的とし、昭和24年に設立。遺伝子学を基礎として生命現象の幅広い分野の研究を行っています。

当研究所のDNAデータバンクでは、欧米との協力により、遺伝子情報に関するデータベースを構築/運営しています。国内外の研究所では、このデータベースを利用して生命/科学の研究を推進しているため、このデータは現在世界でも欠かすことのできない存在となっています。このような研究の成果として、人種民族の起源ならびに移動の解明、多くの成人病や痴呆症の病院の検索や予防治療法の確立、人の精神や行動に関する基本的な理解などが期待されています。



生命情報・DDBJ研究センター教授
理学博士 館野 義男 様



DDBJは、DNA Data Bank of Japanの略称です。DDBJは、欧米のEBI/EMBLおよび米国のNCBI/Genbankとの密接な連携のもと、(DDBJ/EMBL/GenBank国際塩基配列データベース)を構築している三大国際DNAデータバンクのひとつで国立遺伝学研究所生命情報・DDBJ研究センター様内で運営されています。

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

ETERNUS GR740

ディスクアレイ

ETERNUS GR740は、SAN環境に対応したディスクアレイです。

ホストインタフェースとしてファイバチャネルに加えUltra Wide SCSIを採用し、富士通のサーバはもちろん、Sun、HP、IBMなど各種サーバに幅広く対応し、異種サーバ間でのデータ共用を可能とし、TCOの削減と情報収益率の向上をもたらします。



Performance

- 18GB、36GB、73GBの高性能ディスクドライブをサポート
- ディスクドライブインタフェースに100MB/秒の転送能力をもつファイバチャネルを採用することにより、高速なデータ転送を実現
- 最大32GBの大容量キャッシュメモリを搭載可能
- 業務運用中のディスクのデータコピーを実現するアドバンスト・コピー機能を使用可能

Scalability

- 18GB、36GB、73GBのディスクドライブを選択可能
- 記憶容量は144GBから最大13.7TBまでとエンタープライズシステムを支える大容量なディスクアレイ

Reliability

- RAID方式は1,0+1,5に対応
- 主要コンポーネントの冗長化構成によりオンライン交換可能

Manageability

- 運用管理ソフトウェアGRmgrにより、GR740の構成定義、状態表示、状態監視がGUIで容易に行え、ハードウェア障害時の管理者へのEメール通知等により運用管理の負担を軽減



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

ご質問受付Eメールアドレスは
storage-system@fujitsu.com

ストレージシステムに関する情報は
<http://storage-system.fujitsu.com/jp/>

富士通株式会社 プラットフォームソリューションセンター プロダクトマーケティング統括部 エンタープライズサーバ部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター TEL (03) 6252-2654 (直通) FAX (03) 6252-2951

記載の会社名、製品名、名称などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。その他、記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。
この事例の内容は、2002年11月現在のものです。記載されている製品名については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。